

# 月次レポート 2026年9月

対象：雑貨店（個人事業・一人経営）／freee会計の月次推移データをもとに作成

今月のまとめ：売上と利益は伸びましたが、手元のお金は34.8万円減りました。

原因は、年末に向けた仕入れで在庫が38.0万円増えたことです。在庫は12月に売れて現金に戻る見通しですが、10月末の現預金は124.8万円まで下がる見込みです。あわせて、値引きで粗利率が下がった点と、固定費のじわじわとした増加に注意が必要です。

## 毎月見る3つの数字

粗利（粗利率）

**49.5万円**

粗利率 43%（前月 47%）／売上 115.0万円

固定費

**26.2万円**

前月比 +2.3万円

手元のお金の増減 **要確認**

**-34.8万円**

営業利益は 23.2万円／月末残高 138.8万円

## 売上の推移

万円



濃い青＝実績、薄い青＝見通し、点線＝計画。単位：万円

## 手元のお金（月末の現預金）の推移

万円



実線＝実績、点線＝見通し。単位：万円。納税・社会保険料の支払予定は含みません

前月・計画とのずれ

| 項目     | 9月    | 8月    | 前月比   | 計画比   | ずれの理由                                        |
|--------|-------|-------|-------|-------|----------------------------------------------|
| 売上     | 115.0 | 87.0  | +28.0 | +10.0 | 秋の新商品とイベント出店で前月から大きく増加。計画も上回った               |
| 粗利     | 49.5  | 40.9  | +8.6  | -0.9  | 売上は伸びたが、セール値引きで粗利率が47%→43%に低下                |
| 固定費    | 26.2  | 23.9  | +2.3  | -     | 通信・サブスクが7月から段階的に増加（月2.5万→3.8万円）。その他に一時的な備品購入 |
| 営業利益   | 23.2  | 17.0  | +6.3  | -     | 粗利の増加が固定費の増加を上回り、利益は増えた                      |
| 現預金の増減 | -34.8 | -12.0 | -22.7 | -     | 年末に向けた仕入れで在庫が38万円増え、利益が出たのにお金は減った            |

単位：万円

固定費の内訳

| 費目      | 8月   | 9月   | 差    |
|---------|------|------|------|
| 家賃      | 12.0 | 12.0 | ±0   |
| 通信・サブスク | 3.1  | 3.8  | +0.7 |
| 広告      | 3.0  | 3.0  | ±0   |
| 水道光熱    | 1.9  | 1.6  | -0.3 |
| その他     | 3.9  | 5.8  | +1.9 |

単位：万円

年末までの見通し

| 月   | 売上  | 営業利益 | 在庫増減 | 月末現預金 |
|-----|-----|------|------|-------|
| 10月 | 105 | 26.0 | +20  | 124.8 |
| 11月 | 125 | 35.5 | -15  | 155.3 |
| 12月 | 160 | 52.1 | -45  | 232.4 |

単位：万円。粗利率48%、固定費は9月水準、生活費として毎月20万円の引き出しを前提

来月の行動（3つ）

- 1

年末までの仕入れの上限を決める

10月末は124.8万円まで下がる見込みです。固定費と生活費の2か月分（約92万円）を下回らないよう、追加の仕入れは上限を先に決めておきましょう。
- 2

値引きのルールを決めてから次のセールを行う

9月は売上が伸びた一方、粗利率が4ポイント下がりました。値引き率の上限や、値引きする商品の範囲を決めておくと、売上と利益を両立しやすくなります。
- 3

サブスク・通信費を見直す

3か月で月1.3万円増えています。年間では約16万円です。使っていないサービスがないか一覧で確認しましょう。

確認させてください

- 9月の在庫増加38万円は、すべて年末商戦向けの仕入れでしょうか（売れ残りの在庫は含まれていませんか）
- 今後、税金や社会保険料のまとまった支払予定はありますか（見通しに反映します）